

「応援したい」思いを活かす ～ふるさとにしみ応援基金～

ふるさと納税でいただいた寄附金は、人と地域が元気なまちづくりの推進と本市のさらなる発展のため、「ふるさとにしみ応援基金」に積み立てて、各種事業に活用しています。

《令和7年度》

【産業・経済分野】

A級グルメフェア開催事業

- 1 使 途 産業の活力を高め、持続可能な地域経済をつくる事業
- 2 目 的 本市の「A級（食材）グルメ」の、都市部等への効果的なPRを図ります。
- 3 概 要 東京都千代田区内で、A級グルメをはじめとした特産品の販売や、食材を使った料理の提供を行うとともに、観光やふるさと納税など「ふるさと新見」のPRを実施しました。また、市内事業者と共に関西圏での商談会に初出展し、A級グルメの販路拡大に取り組みました。
- 4 活用額 1, 4 1 1 千円



観光事業協議会提案事業(まぼろしの滝環境整備)

- 1 使 途 産業の活力を高め、持続可能な地域経済をつくる事業
- 2 目 的 自然派志向の観光客を呼び込み、地域活性化を図ります。
- 3 概 要 本市の北部、千屋地域にある「まぼろしの滝」へ続く既設遊歩道において、千屋地域住民と協力し、維持管理や環境整備を行いました。
- 4 活用額 5 9 9 千円



観光PR事業

- 1 使 途 産業の活力を高め、持続可能な地域経済をつくる事業
- 2 目 的 来訪者の主なターゲットエリアである関西圏等へ本市の観光施設・観光資源を情報発信し、観光誘客の促進を図ります。
- 3 概 要 主要観光資源である満奇洞等を市内外へ情報発信したほか、新見市ふるさと大使による観光PRを実施しました。また、新たな観光コンテンツとして、満奇洞の未公開部分を巡るケイビング体験を造成実施し、本市の魅力を発信しました。
- 4 活用額 7, 7 4 5 千円



FAN補助金事業

- 1 使 途 産業の活力を高め、持続可能な地域経済をつくる事業
- 2 目 的 市民相互の親睦を図るとともに、本市の魅力を市内外へ発信し、交流人口の拡大及び地域経済の活性化に寄与することを目的に実施します。
- 3 概 要 本市の魅力を市内外に発信するためのイベント「FAN2025」を開催しました。当日は、「A級の誇り」と称する千屋牛などの本市特産品のPRや、ひのきを用いたワークショップなどを実施したほか、新見市マスコットキャラクター「にーみん」等のステージイベントを行いました。
- 4 活用額 4, 3 5 0 千円



【産業・経済分野】

学校給食地域特産物利用促進事業

- 1 使 途 産業の活力を高め、持続可能な地域経済をつくる事業
- 2 目 的 地産地消・食育の一環として、市の特産物を学校給食に利用することにより、子どもに地域農畜産業の理解を深めるとともに地域特産物の消費拡大を図ります。
- 3 概 要 地産地消、食育の一環として、学校給食に地域特産物を導入し、地域特産物の購入単価と県学校給食単価との差額を助成しました。
- 4 活用額 2, 5 2 7 千円



高校連携事業(猪用捕獲檻制作)

- 1 使 途 産業の活力を高め、持続可能な地域経済をつくる事業
- 2 目 的 学校の魅力化、地域の有害鳥獣被害対策の推進を図ります。
- 3 概 要 地域の有害鳥獣捕獲対策を推進するため、近隣高校と連携し、捕獲用箱わなを作成し、地元の猟師さんへ箱わなの活用と有害獣の捕獲を依頼しました。
- 4 活用額 3 4 2 千円



【健康・福祉分野】

移動販売車購入支援事業

- 1 使 途 健やかに暮らせ、子育てができるまちをつくる事業
- 2 目 的 移動販売を行う事業者を支援し、買物を行う機会の確保及び利便性の向上を図ります。
- 3 概 要 食料品や日用品の買物に課題を抱える高齢者等の買物を行う機会を維持することを目的として、移動販売を行う事業者に対して、移動販売車の購入に係る費用の一部を補助しました。
- 4 活用額 3 8 0 千円



AED更新事業(公共施設分)

- 1 使 途 健やかに暮らせ、子育てができるまちをつくる事業
- 2 目 的 心肺蘇生（CPR）が必要となった疾病者を救うための設備を更新します。
- 3 概 要 公共施設等に配置している自動体外式除細動器（AED）のうち、本体更新年数が経過する18台の更新を行いました。
- 4 活用額 3, 3 6 6 千円



【教育・文化・スポーツ分野】

認定こども園・保育所における主食無償提供事業

- 1 使 途 健やかに暮らせ、子育てができるまちをつくる事業
- 2 目 的 市内公立保育所・認定こども園へ通う満3歳児から5歳児に対し、これまで家庭から持参していた主食を無償で提供することで、保護者の負担軽減や子どもの食育推進を図ります。
- 3 概 要 各施設で主食を提供するため、業務用炊飯器や食器消毒保管庫などを整備しました。
- 4 活用額 6, 464千円



高校魅力化推進事業

- 1 使 途 誰もが生き活きと輝く個性を育むまちをつくる事業
- 2 目 的 高校の新たな魅力向上を図り、生徒が充実した学校生活を送るための支援を行います。
- 3 概 要 高校の生徒が行う独自の商品などを開発する事業、高校の魅力づくりへの取組、指定する資格を取得した市内高校生に検定料などに対して助成しました。また、新見高校の部活動を充実させるため、ソフトテニス部、バスケットボール部、陸上競技部などに生徒が希望する指導者を派遣し、技術向上を図りました。さらに、英検準2級取得者を対象とし、長期休業中に英語圏へ短期海外留学（ホームステイ等）する生徒に助成しました。
- 4 活用額 5, 623千円



中1ギャップ解消事業

- 1 使 途 誰もが生き活きと輝く個性を育むまちをつくる事業
- 2 目 的 小中学校の交流活動を充実させ、中1ギャップの解消を図ります。
- 3 概 要 小中学校の接続の円滑化及び長期欠席・不登校を未然防止するための体制づくりを進めるため、中学校区ごとに前体験授業、部活動体験、交流活動を行いました。
- 4 活用額 692千円



中学生自転車ヘルメット購入事業

- 1 使 途 誰もが生き活きと輝く個性を育むまちをつくる事業
- 2 目 的 本市では自転車を利用している生徒も多くおり、ヘルメットを配布することで通学や日常生活での自転車利用時の安全を守り、安全意識の醸成を図ります。
- 3 概 要 次年度中学校へ入学する市内小学校6年生に自転車用ヘルメットを配布し、安全な自転車利用を呼びかけました。
- 4 活用額 961千円



【教育・文化・スポーツ分野】

ICT活用教育推進事業(新見市ドローンプログラミング教育支援委託事業)

- 1 使 途 誰もが生き活きと輝く個性を育むまちをつくる事業
- 2 目 的 多方面で活用が進む「ドローン」を活用したプログラミング教育を行う中で、目的をもった活用方法を教育し、児童生徒の論理的思考力の伸長を図ります。
- 3 概 要 本市とドローンの活用に関する連携協定を結ぶ 山佐(株)ドローン事業部協力のもと、市内全小中学校においてドローンを活用したプログラミング教育を実施しました。
- 4 活用額 1, 6 5 0 千円



AED更新事業(中学校分)

- 1 使 途 誰もが生き活きと輝く個性を育むまちをつくる事業
- 2 目 的 市内中学校の屋外で使用しているAEDの更新を行います。
- 3 概 要 市内中学校の屋外で使用しているAEDのうち、法的耐用年数より交換が必要なものについて、引き続き市内中学校で活用できるようにAEDの更新を行いました。
- 4 活用額 4 6 2 千円



法曾陶芸館特別展開催負担金事業

- 1 使 途 誰もが生き活きと輝く個性を育むまちをつくる事業
- 2 目 的 法曾陶芸館開館20周年を記念する特別展の開催を支援します。
- 3 概 要 第41回秋の縄文野焼き祭りと併せて、世界的な打楽器奏者である土取利行さんによる「縄文鼓ライブ」が披露され、多くの参加者が太古の人々の感性に触れる貴重な機会を創出しました。
- 4 活用額 2, 5 0 0 千円



羅生門見学用ヘルメット収納物置整備事業

- 1 使 途 誰もが生き活きと輝く個性を育むまちをつくる事業
- 2 目 的 来訪者が安心して羅生門の観光ができるようにヘルメット収納物置を設置します。
- 3 概 要 国指定天然記念物・羅生門での落石や転倒など不測の事態に備え、来訪者がヘルメットを着用して安全に羅生門を見ることができるようヘルメット収納物置を設置しました。
- 4 活用額 2 3 9 千円



【安全・生活基盤分野】

AED更新事業(救急車積載分)

- 1 使 途 安全で、市民生活を支えられるまちをつくる事業
- 2 目 的 救急車に積載しているAEDがサポート終了を迎えるため、更新を図ります。
- 3 概 要 神郷分署と哲多分署の救急車に積載しているAEDを更新しました。
- 4 活用額 1,980千円



消防団員活動服整備事業

- 1 使 途 安全で、市民生活を支えられるまちをつくる事業
- 2 目 的 「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」に基づき、国において消防団員の処遇改善や装備品の充実に向けて基準が示されたことから、消防団員の活動服を更新します。
- 3 概 要 約1,000人の消防団員の活動服を2年計画で500着ずつ更新する事業の第2期目が完了し、全団員に配備されました。
- 4 活用額 10,518千円



防災マップ作成事業

- 1 使 途 安全で、市民生活を支えられるまちをつくる事業
- 2 目 的 市民へ防災マップを配布し、市民の防災意識の向上を図ります。
- 3 概 要 防災マップは令和4年6月に従来冊子であったものを住んでいる地域がより大きく見えるよう13地域に分割して作成しています。初版で印刷部数の少なかった周辺部の在庫がわずかとなったため増刷しました。
- 4 活用額 825千円



スターリンク(衛星インターネット)購入

- 1 使 途 安全で、市民生活を支えられるまちをつくる事業
- 2 目 的 スターリンク(衛星インターネット)を導入し、災害発生時の通信手段の確保を図ります。
- 3 概 要 災害時に地上の通信網が寸断された場合でも、ネット環境を確保する無線通信手段としてスターリンク(衛星インターネット)を導入しました。
- 4 活用額 431千円



【安全・生活基盤分野】

防犯対策事業補助金事業

- 1 用途 安全で、市民生活を支えられるまちをつくる事業
- 2 目的 空き巣や特殊詐欺等の犯罪の未然防止を図ります。
- 3 概要 空き巣や特殊詐欺等の犯罪の未然防止を図るため、「防犯灯」「防犯カメラ」「防犯機能付電話機」の設置に要する経費の一部を助成しました。
- 4 活用額 2, 210千円



【都市基盤・交通分野】

新見市役所バス停待合所整備工事業

- 1 用途 人と環境に配慮した質の高い都市基盤をつくる事業
- 2 目的 路線バス（備北バス）及び市街地循環バス（ら・くるっと）利用者の利便性向上を図ります。
- 3 概要 路線バス（備北バス）及び市街地循環バス（ら・くるっと）利用者の利便性向上を図るため、市役所入口付近にある「市役所バス停」に雨風を防ぐことができる屋根やベンチ等を設置しました。
- 4 活用額 8, 071千円



鉄道利用促進協議会負担金事業

- 1 用途 人と環境に配慮した質の高い都市基盤をつくる事業
- 2 目的 JR利用者の増加を図ります。
- 3 概要 JR利用者の増加を図るため、「鉄道出前講座」の実施など利用促進の取組や利用啓発活動、各種イベント等を行いました。
- 4 活用額 1, 000千円



県境鉄道サミット実行委員会負担金事業

- 1 用途 人と環境に配慮した質の高い都市基盤をつくる事業
- 2 目的 JR芸備線・木次線の利用促進を図ります。
- 3 概要 JR芸備線・木次線の沿線自治体（庄原市・奥出雲町）と連携し、「県境鉄道フェスタ」を開催しました。
- 4 活用額 456千円



【都市基盤・交通分野】

公募型鉄道利用促進事業

- 1 使 途 人と環境に配慮した質の高い都市基盤をつくる事業
- 2 目 的 JR利用者の増加を図ります。
- 3 概 要 市民団体等からJR利用促進の提案事業を募集し、芸備線駅を利用した観光ツアーなどを行いました。
- 4 活用額 720千円



無線LANアクセスポイント更新事業

- 1 使 途 人と環境に配慮した質の高い都市基盤をつくる事業
- 2 目 的 市民及び市内来訪者の利便性向上を図ります。
- 3 概 要 市民センター・ふれあいセンターのアクセスポイントの更新を行いました。
- 4 活用額 10,780千円



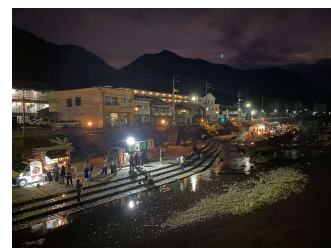
小・中学校照明器具更新事業

- 1 使 途 人と環境に配慮した質の高い都市基盤をつくる事業
- 2 目 的 小・中学校の照明器具をLED照明に更新します。
- 3 概 要 令和7年度は市内5校の小・中学校について、蛍光灯からLED照明へ更新しました。LED照明は消費電力が少なく、省エネルギーにつながるとともに、LED照明に更新することにより、照度の向上や点灯の安定化等、児童・生徒の学習環境の改善を図ることができました。
- 4 活用額 46,398千円



新見駅周辺みらいプロジェクト活動事業

- 1 使 途 人と環境に配慮した質の高い都市基盤をつくる事業
- 2 目 的 新見駅周辺まちづくり基本構想の実現目指し、官民の多様な主体で構成した組織である新見駅周辺みらいプロジェクトを中心に、駅周辺のにぎわい創出を図ります。
- 3 概 要 高梁川親水公園を活用したイベントやマルシェの実施、ワークショップの開催および本プロジェクトに関する広報媒体（HP等）を作成し、新見駅周辺のにぎわいを創出しました。
- 4 活用額 2,236千円



【都市基盤・交通分野】

新見市憩いとふれあいの公園遊具更新事業

- 1 使 途 人と環境に配慮した質の高い都市基盤をつくる事業
- 2 目 的 次世代へつなぐ地域シンボルの創出及びインクルーシブ遊具の導入による、多様な人々が尊重し合い共生できる社会の形成を図ります。
- 3 概 要 市制施行20周年記念事業として、新見市憩いとふれあいの公園内の遊具をリニューアルしました。新しい遊具は、子どもたちの運動能力の向上を促す設計となっているほか、インクルーシブ遊具を導入することで、年齢や身体機能にかかわらず誰もが楽しめる仕様となっています。また、新見市をイメージしたカラーリングや、マスコットキャラクターの「にーみん」を各所に配置しており、地域愛を育むシンボルとなることが期待できます。
- 4 活用額 48,296千円



【環境分野】

生物多様性「環境実態調査」事業

- 1 使 途 自然を守り、安らぎと潤いのある環境をつくる事業
- 2 目 的 本市の豊かな自然環境を保全するため、生物多様性の維持に努めます。
- 3 概 要 気候変動などにより生態系に異変が生じており、豊かな自然を後世に引き継ぐため、市内を5区域に区分し動植物の生育状況に関する現況調査を実施しました。
- 4 活用額 3,520千円



カーシェア事業用電気自動車購入事業

- 1 使 途 自然を守り、安らぎと潤いのある環境をつくる事業
- 2 目 的 電気自動車の普及と脱炭素の推進を図ります。
- 3 概 要 電気自動車の普及啓発及び脱炭素化の推進を目的として、市の電気自動車を貸し出すカーシェア事業を実施するための電気自動車を購入しました。
- 4 活用額 2,226千円



プラスチック類分別収集周知・広報事業

- 1 使 途 自然を守り、安らぎと潤いのある環境をつくる事業
- 2 目 的 ごみ減量化とリサイクル率の向上を図ります。
- 3 概 要 令和7年4月から市内全域を対象にプラスチックの分別収集を開始しており、周知啓発用のチラシなどを作成し、市内各所で開催した説明会や出前講座において配布しました。
- 4 活用額 186千円



【交流・コミュニティ分野】

にいま魅力発信事業

- 1 使 途 多様な人が集い、交流し、活躍するまちをつくる事業
- 2 目 的 SNSを使った対外広報戦略を強化し、本市を県外及び海外へ発信することで、交流人口の増加を図ります。
- 3 概 要 Instagramなどの6つのSNSで新見市公式アカウント「新ハッ見！みんなのにいま愛♥」を開設し、市内の観光施設やイベント情報などの発信に加え、ショート動画作成、投稿のシェアを行いました。
- 4 活用額 2,398千円



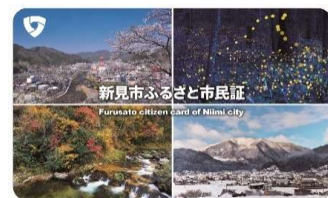
移住者視点での本市の魅力発信事業

- 1 使 途 多様な人が集い、交流し、活躍するまちをつくる事業
- 2 目 的 移住、観光、ふるさと納税のジャンルを取り入れたPR動画を作成し、イベント等での情報発信の強化を図ります。
- 3 概 要 「移住者がおススメする新見市の魅力」をコンセプトに、タレントの矢口真里さんが市内の観光地を巡るとともに、移住者との対話を通じて、本市の魅力伝えるPR動画を作成しました。作成した動画は、TOKYOMXで放送したほか、YouTubeでも公開し、広く周知を行いました。
- 4 活用額 4,285千円



関係人口創出事業

- 1 使 途 多様な人が集い、交流し、活躍するまちをつくる事業
- 2 目 的 本市のまちづくりに関わる人口の創出を図ります。
- 3 概 要 関係人口を活用した地域づくりのため、本市の応援団となる市外在住者に対し、「ふるさと市民証」を交付し、市内対象施設で利用できる半額助成券を送るなど来新の機会を創出しました。
- 4 活用額 12,903千円



【災害支援分野】

地域活動支援補助金

- 1 使 途 災害からの市民生活の復旧および復興を支援する事業
- 2 目 的 災害により、日常生活に支障をきたした該当地域住民の経済負担の軽減・緩和を図ります。
- 3 概 要 令和7年3月に発生した土砂崩れで県道が通行止めになり、通行や買い物の際に狭い迂回路の通行することを余儀なくされた地域住民に対し、生活用品（灯油）の配布を行いました。
- 4 活用額 471千円

